

屋内活動

プログラム名	フォトラリー（宝探し） ※団体主導			
概要	フォトラリー：写真を見て、その写真が地図上のどこにあるのかをグループで協力して探し、得点を競う。 宝探し：館内に隠された宝箱を探し、スタンプを集めてくる。			
ねらい	写真の場所を見つける楽しさと、定められた時間内にゴールする緊迫感などを味わうことができる。協力の必要性や仲間を思いやる気持ち、仲間と助け合うことの大切さを学ぶことができる。			
条件	対象	フォトラリー：幼児以上 宝探し：幼児以上	人数（指導者人数）	～100人（2人以上）
	活動目安時間	60分～80分	活動時期	通年
	活動場所	館内	費用	不要
	下見	不要	活動名簿提出	不要
持ち物・準備	（個人）筆記用具 （貸出）フォトラリー：グループ数分の地図、解答用紙、バインダー 宝探し：グループ数分の地図、スタンプ用紙、バインダー、宝箱、スタンプ			
安全上の留意点 （対策方法）	はぐれる（グループで行動することの徹底） 転倒によるケガ（階段等危険箇所を押さない、走らない、足元に注意する等の指導） 害虫（ムカデ等が出たら速やかに立ち去り、事務室に連絡するよう指導）			
活動内容（手順）				
<p>事前①指導者配置の決定：研修生への説明、巡視指導、本部</p> <p>③グループ編成：4～6人程度のグループ編成</p> <p>④下見の実施：本館内、宝箱を隠すポイント、周りの状況を確認</p> <p>⑤実施方法の決定：活動内容や時間、休憩時間の設定</p> <p>⑥研修生への事前指導：「概要」「ねらい」「安全上の留意点」等を指導、持ち物を確認</p>				
<p>活動前①打合せ（活動10分前）：事務室前で所員と団体責任者・担当指導者にて実施</p> <p>確認事項：人数、健康状態、貸出備品</p> <p>宝探しの場合は、指導者が宝箱を隠しに行き、終了後に回収する</p>				
<p>活動①指導：指導者より</p> <p>ルール説明</p> <p>②活動開始：グループごとに行動</p> <p>③確認事項：人数、健康状態</p> <p>④振り返り：活動の感想を発表、結果発表</p> <p>⑤片付け：備品の返却</p> <p>⑥報告：所員へ終了、研修生の健康状態を報告</p>				

<その他>

- ・グループ内で相談等する際は、他の班の通行や他団体の活動の迷惑にならない場所で行う
- ・ルールの決定について

- ①ゲームの標準時間（40分～60分）を設定し、タイムオーバーの際のペナルティー（減点）を決定
- ②順位のつけ方を決定する（スタンプの数が同数、同タイム等）

【フォトラリー資料】

フォトラリー 練習問題

写真	品名	品番	品名	品名	品番	品名
例	C-4		H			
A		1.3.A	I			1.3.B
B		1.3.A	J			1.3.C
C		1.3.A	K			1.3.D
D		1.3.A	L			1.3.E
E		1.3.A	M			1.3.F
F		1.3.A	N			1.3.G
G		1.3.A				

下の3枚の写真の中から品名を記入してください。(各50/合計150)



O	品名
P	品名
Q	品名

下の4枚の写真の中から品名を記入してください。(各25/合計100)



R	品名
S	品名
T	品名

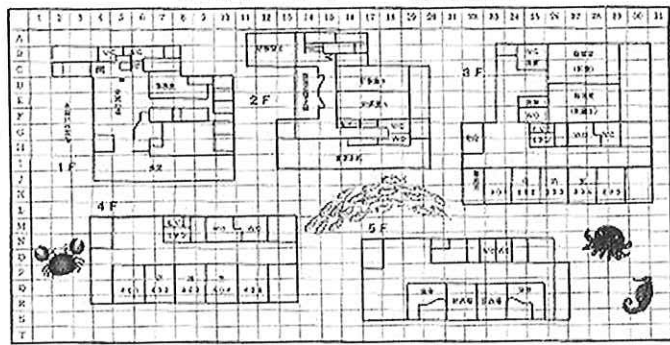
制限時間: 60分

合計得点: _____ 点(100点満点)

グループ名 _____

メンバー氏名 _____

フォトラリー 館内図



フォトラリー

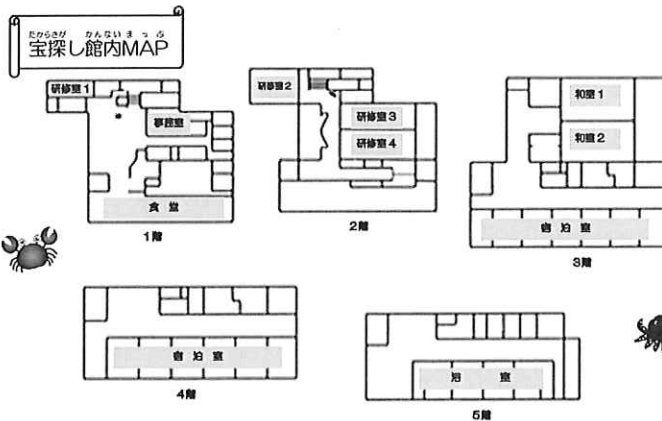
例	①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
⑩	⑪	⑫	⑬	⑭

② 洗濯・乾燥室
③ 避難器具設置場所 (救助用)

⑭ 食事の前には、しっかりと手洗いしましょう。

館内をまわって写真の場所を探そう。
 ・館内は走らないようにしよう。
 ・館内は静かに行おう。
 ・研修室や宿泊室には入らない。4階、5階のバルコニーには出ないようにしよう。

【宝探し資料】



- ・ 数字の場所へは入らないようにしよう。
- ・ 館内は走らないようにしよう。
- ・ 研修を行っている団体があるので、大きな声を出さないようにしよう。
- ・ 4階、5階のテラスへは出ないようにしよう。